

# 滋賀の活性化に向けた女性の活躍推進

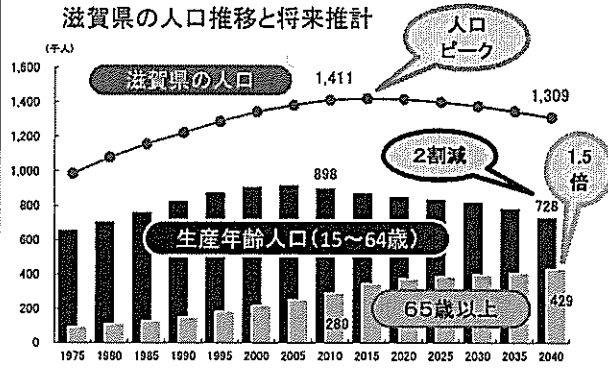
カラット  
～CARAT滋賀・女性・元気プロジェクト(男女共同参画推進本部)～

政策・土木交通常任委員会資料1  
平成26年(2014年)2月12日(水)  
総合政策部男女共同参画課

## なぜ、今、「女性の活躍推進」が求められているのか

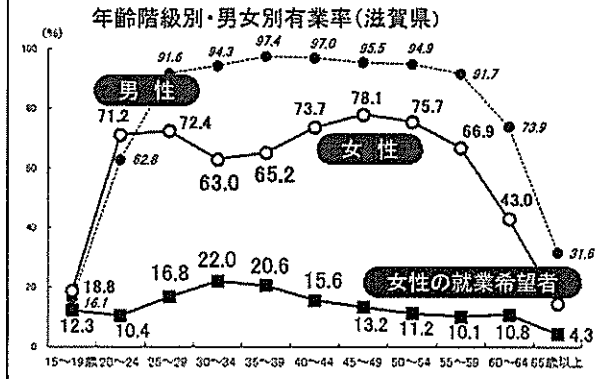
### ①生産年齢人口の減少

- 少子高齢化の進展等の人口構造の変化が進む中、滋賀県の生産年齢人口は2010年から30年間で2割減少すると予想。経済力の低下、社会保障の担い手の不足などが懸念。



### ②女性の労働力の低さと大きな潜在力

- 女性は、仕事と子育ての両立が困難な状況にあり、労働力率が30歳代を谷とする、M字カーブを描く。
- 一方、多くの女性が就業を希望しており、日本全体で女性の就業希望者は342万人にのぼる。

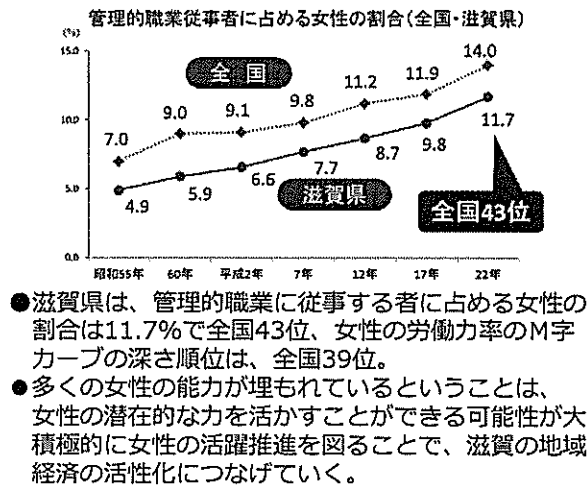


### ③経済社会に与える効果

- 女性の潜在的な労働人口342万人の力が発揮されれば、日本全体で約7兆円、GDP比で約1.5%の新たな付加価値が創造。(内閣府試算)
- 働く女性の増加や、女性が能力を発揮しやすい環境を整備することによる男女の働き方や生活の変化が、新たな内需を創造。

女性の潜在的労働人口**342万人**  
↓  
**7兆円、GDP比1.5%の付加価値**  
(内閣府試算)

### ④女性の活躍推進による滋賀の活性化



## 女性の活躍推進の意義

### ■男女の希望の実現

- ・ 女性が希望する働き方や生き方を選択できる
- ・ 女性が働きやすい環境を整備することで、男性も子育てや地域活動と仕事のバランスをとりながら働くことができる

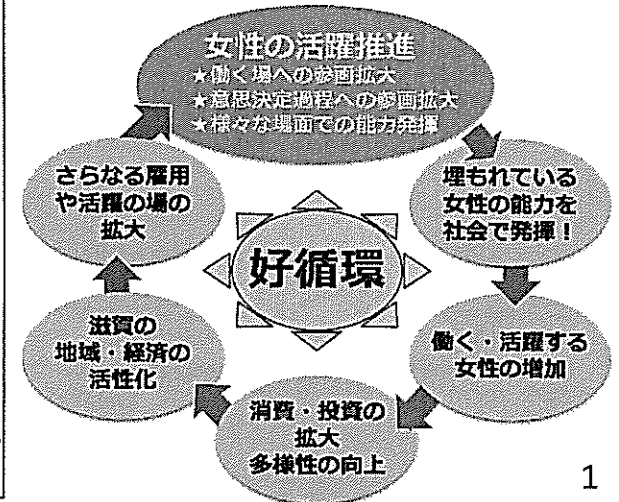
### ■地域社会の活性化

- ・ 労働力の増加
- ・ 消費の拡大
- ・ 生活の充実
- ・ 社会全体の多様性の向上
- ・ 経済の活性化
- ・ 新たな価値の創造

### ■様々なリスクの低減

- ・ 経済的なリスクへの対応
- ・ 生活基盤の安定

## 女性の活躍推進の効果



カラット

# CARAT滋賀・女性・元気プロジェクトの方向性

～女性が活躍できる仕組みづくり・風土づくり～

男女共同参画推進本部

CARAT(カラット)滋賀・女性・元気プロジェクトとは

- 「CARAT(カラット)滋賀・女性・元気プロジェクト」は、滋賀の地域・経済の活性化に向け、働く場への参画や起業、管理職の増加に向けた支援を中心に、女性の活躍推進を部局横断で重点的に取り組むものです。
- 「CARAT(カラット)」は宝石の重さを表し、女性の元気が滋賀の元気につながり、女性も滋賀も宝石のように輝くという意味を込めています。

## 働く場への参画拡大に向けた支援

### 女性が継続して就労できるために

- ★ワーク・ライフ・バランスを進めます！
- ★キャリア形成に向けた支援を進めます！
- ★仕事と子育ての両立への支援を進めます！

### 女性が再チャレンジできるために

- ★再チャレンジへの総合的支援を進めます！

## 意思決定過程への参画拡大に向けた支援

### 企業において女性の管理職が増えるために

- ★キャリア・アップへの支援を進めます！
- ★女性の活躍に向けた企業の取組を促進します！

### 様々な分野で活躍する女性リーダー等が増えるために

- ★女性リーダー等の交流を進めます！

## 様々な場面での能力発揮に向けた支援

### 女性が起業できるために

- ★起業を多面的にサポートします！

### 女性が能力を発揮できるために

- ★女性の多様な活躍を支援します！

## 県庁における取組

～隼より始めよ～県庁において女性の活躍推進に取り組みます！

# カラット CARAT滋賀・女性・元気プロジェクトの展開

## ワーク・ライフ・バランスの推進

中小企業を対象としたワーク・ライフ・バランスの推進や、男性の育児休業取得を促進します。

◆男性の育児休業取得率 1.8%(H24)→ 5.0%(H27:目標)

## 女性活躍に向けた企業の取組促進

女性管理職の増加等に向け、企業の取組を促進します。

◆管理的職業に従事する女性割合 11.7%(H22) 全国43位

## キャリア・アップへの支援

ロールモデルとの交流などにより、女性のキャリア・アップを支援します。

## 仕事と子育ての両立支援

多様な働き方に応じた保育サービスを充実します。

◆放課後児童クラブ利用児童数 8,919人(H24)→ 9,596人(H27:目標)  
◆一時預かり事業の実施箇所数 83か所(H24)→ 117か所(H27:目標)

ワーク・ライフ・バランスが実現できる

## キャリア・アップ

女性の管理職が増える

## 継続就労

## 起業

様々な分野で起業ができる

## 女性リーダー等の交流推進

女性経営者等、各分野で活躍する女性の交流機会を創出します。

◆女性社長比率 4.42%(H23) 全国45位

## 結婚・出産・子育て

仕事と子育てが両立できる

再チャレンジができる

## 進路選択

## 就職

キャリアビジョンが描ける

## キャリア形成支援

発達段階に応じたキャリア教育を進めます。

◆「男は仕事、女は家庭」に同感する割合(20歳代女性) 23.1%(H17)→ 38.2%(H21)

## 起業への多面的なサポート

様々な場面で女性が起業できるよう支援します。

◆農山漁村における女性の起業数(年間売上100万円以上) 106件(H24)→ 120件(H27:目標)  
◆男女共同参画を活動分野とするNPO法人数 98団体(H24)→ 125団体(H27:目標)

## 多様な活躍への支援

女性が主体的にキャリア選択できるよう支援を行います。

◆男女共同参画センターの支援を受けて活躍する女性の数 88人(H24)→ 120人(H27:目標)

## 離職

## 再チャレンジへの総合的支援

女性が再チャレンジできるための支援の充実を図ります。

◆マザーズジョブステーションを通じた就職件数(年間) 251件(H24)→ 400件(H28:目標)

女性のライフステージに応じた切れ目のないきめ細やかな支援